

成果の実用化に関するお願い  
(販売先・共同開発等のパートナーについて)

受付番号： H10-294	主分類	副分類	
課題名：小型高分解能操作型表面元素分析装置のモデル化			
(企業名) 株式会社 ユニソク			
(企業の主要な事業内容) 走査型プローブ顕微鏡と関連する表面分析装置、高速分光測定装置および関連する表面分析装置の開発、製造、販売			
(利用分野・用途) 大学、官民研究機関の基礎研究、応用研究分野			
(特徴) 表面元素の組成を4元素同時に画像化できる。 原子間力顕微鏡(AFM)と複合化できる。			
(従来技術・競合技術) 分析電子顕微鏡、SIMS等と競合するが、低価格、汎用性で有利である。			
(要望事項) パルスレーザによる表面元素分布をTOFイオン分析器で解析する装置。応用分野を拡大するために評価、共同研究をする方の紹介を希望します。			
(新技術の概要) 試料を真空中に導入して、表面にパルスレーザを集光し、脱離イオン化した成分を飛行時間型元素分析装置で元素組成を分析する。 また、当社製真空AFMを組み込み、表面構造の観測も可能。			